

# OH!海土 活動報告

( 第8号 2010年春版 )

編集 薦田 光郎(幹事長 /土木 52)  
黒坂 佳司(幹事長代理/海洋 57)  
石原 正人(企画 /土木 54)  
香川 涼子(企画 /環建 14)

2010年5月31日発行

## 支部長挨拶 大仲 祥司(土木47)



日頃から、会員の皆様には土木海洋会活動にご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。早いもので土木海洋会が発足して15回目の総会を迎えようとしております

民意を受け、自民党から政権交代した民主党は、掲げたマニフェスト(政権公約)や政策、特に普天間基地移転問題など、ダッチロールを続け、鳩山政権の支持率は低下の一途をたどり、「期待はずれ」、「やっぱり」の声も聞かれるのが昨今の状態ではないでしょうか。

「コンクリートから人へ」の政府の方針で、いまや公共事業費は5兆8000億円でピーク時のおよそ6割にまで減っており、建設業界は国内から海外へ活路を見出すべく船出をしたものの、慣れない航海で国際契約という障害物に阻まれ、社運にも影響するような痛手を被っているゼネコンもあり、業界は前途多難の様相を呈しております。このような建設業界への、環境建設工学科の卒業生の就職活動は厳しい状況にありますが、企業によっては、このような時こそ若手を採用し、改善・改革・改新を推し進めようという企業もあります。

土木海洋会関東支部は、若手幹事(女性中心)と気力衰えぬおじさま幹事の息の合った積極的な活動に支えられ、レクレーション、年2回のゴルフ大会、広報誌発行などに意欲的に取り組み、活性化を図ってきております。勤務先が多岐にわたっている会員で構成されているこの土木海洋会に、積極的に参加していただき、親睦を図りながらご意見を賜り、この会を有意義な情報交換の場としてもっともっと有効に活用していただければ幸いです。

今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 平成22年新年会の報告 H22.01.23(土) キャンパスイノベーションセンター(JR田町駅前)

OH!海土平成22年新年会は、1月23日(土)にキャンパスイノベーションセンター東京・4階において、支部会員23名が参加して盛大に開催されました。支部長年頭挨拶の後、岩崎副支部長から広報誌No.7増刊の「松山の今」を題材として、最近の大学事情や大街道・銀天街・ロープウェイ街の変貌などの報告がありました。

その後、三越にご勤務の岡田圭子さんに「紳士のお洒落」について講演して頂きました。この講演には、サプライズ・ゲストとしてベンチャー・テクノ・キャピタル(株)代表取締役/エグゼクティブコンサルタントの松孝典さんに参加して頂き、岡田さんとの対話形式で、お洒落の基本について専門的な視点を交えて分かり易く説明して頂きました。



新年会の後の懇親会はいつもと趣向を変え、瀬戸内からの地魚の直送と地酒が自慢の「二代目魚屋町 田町・三田本店」で開催しましたが、正に身動きができないギューギュー詰の状態の中で、更に懇親を深める事ができました。



## 校友会・工業会便り 有次 隆(土木51)



暑かったり寒かったりで、ただのおじさんと成り果てた我身に季節の変わり目はこたえま  
す。今からの暑い季節を思うと落ち込んでしまいそうな気分ですが、皆さんは如何でしょう  
か？

さて、5月29日(土)に校友会の行事で『**全員集合 IN TOKYO!**』が開催されました。同  
窓会に集まりにくい若い人を中心にしたイベントで、今年で3回目になります。

1回目の開催は、校友会の幹事の企画で見切り発車しましたが、結果はボロボロで、おじ  
様たちの企画がいかにか若者受けしないかを身にしみて感じました。

2回目は若い人に企画・運営の全てを任せ、おじ様は黙ってお金を用意する・・というスタンスに立ちましたところ、驚い  
たことに50人もの若い人たち(30代以下)が集まりました。大先輩が自慢話をするコーナーが無いのでまるで学生時代の  
コンパのノリです。

そして今年3回目、予算上有料(2000円)にしましたが、それでも昨年並みの参加者があり、私も若いエネルギーを注  
入することが出来ました。抽選会で唯一のデイズニーランドペアチケットを射止めたのは、なんと環境建設を昨年度卒業し  
た“芳賀君”でした。めでたしメデタシ。

## 第20回クラブOH!海土懇親ゴルフ大会の報告 H22.04.24(土) ムーンレイクゴルフクラブ(千葉県)

今回で第20回を迎えたクラブOH!海土 懇親ゴルフ大会は平成22年4月24  
日(土)に千葉県のムーンレイクゴルフクラブにて会員10名の参加で開催されまし  
た。

当日は好天に恵まれ、廣田龍也さん(土木52)が見事初優勝されました。

次回(第21回クラブOH!海土)の開催は平成22年10月16日(土)を予定して  
おりますので、これまで参加されていない方も是非ご参加方、宜しくお願い致します。

[連絡・問合せ先] 三井造船(株) 黒坂(海洋57)

電話: 03-5202-3909, E-mail: [kurosaka@mes.co.jp](mailto:kurosaka@mes.co.jp)



## 本部からの近況報告 本部幹事長 木下 尚樹 先生(土木63)



関東支部の皆さまいかがお過ごしでしょうか。本日は土木海洋会本部からの近況報告をごく簡単では  
ございますがさせていただきます。

まず、環境建設工学科では年度の変わり目に異動がございました。永年学科および土木海洋会が大  
変お世話になりました山口正隆先生、柏谷増男先生が定年のためこの3月で退職されました。また、会  
長を務めて下さっておりました鈴木幸一先生も3月末をもちまして愛媛大学を退職され、4月から新居浜  
工業高等専門学校に校長として赴任されました。長年に渡り当会にご尽力くださいました先生方に厚く御  
礼申し上げますとともに、今後のご健勝ご活躍を祈念申し上げます次第です。また、4月より都市環境計画分野に教授として吉  
井稔雄先生が赴任されました。

つぎに、学科における変化としては、環境建設工学科は平成23年度から変  
わります。従来のシビルエンジニアリング専修コース(土木工学コース)に加え  
て文理融合型カリキュラム「社会デザインコース」を新設します。まちづくりや国  
土のマネジメントは、これまでのように理系の土木技術者だけの仕事ではあり  
ません。文化的な素養を持ち、社会や経済に明るく、またはデザインや景観の  
センスを持つなど、多様な個性を持つ技術者が今後必要となってきます。新設  
コースではこのような技術者を育成するため、文系の生徒をも積極的に受け  
入れ、文理を融合したエンジニアリング教育をします。

愛大のキャンパスもここ最近変化がありました。昨年秋に愛媛大学ミュージ  
アムが完成しました。大学がこれまで蓄積してきた様々な資料や研究成果を  
一般の方々、特に若い世代にわかりやすく伝えることを目的とした展示施設です。もちろん一般公開していますので、ぜひ  
一度足をお運びください。また、この4月には校友会館、南加記念ホール、愛大ショップえみかななどが落成し、これまで以  
上に地域に開かれた大学となっています。

以上のような情報はホームページにも掲載されています。キーワードで検索できますので、一度ご覧ください。また、つい  
先日海洋53年入学の方々が同期会をされた際にキャンパスをご案内いたしました。皆さまも同期会などを松山で開催さ  
れる際には、お気軽にご連絡ください。土木海洋会も何かお手伝いできるかも知れません。よろしくお願ひいたします。



## 名古屋からのたより 藤田 光郎（土木52）

皆様、ご無沙汰しております。名古屋市へ単身赴任となって早いもので半年になろうとしておりますが、その節は関東支部代表幹事を急遽交代していただき、特に幹事の皆さんには大変ご迷惑をお掛けし済みませんでした。お詫び方々、近況報告をさせていただきます。

仕事では名古屋市消防局様の案件対応を行っています。相変わらずお客様からご指導を受けることが多々有り、非常に苦戦を強いられていますが、官公庁の中でも消防業務といった特殊な部署であり、職員皆さんは大本市市民の生命と財産を守っている自負とプライドは絶大です。先般のチリ大津波警報の日は日曜日でしたが、消防署の前を通りかかると全消防車と救急車に隊員が乗り込み、緊急出動体制を取っていました。市民の安全を守るために本当にご苦労様です。



（名古屋城）



（なんじゃもんじゃの木）

また、名古屋市では開府400周年と言うことで記念イベントを催しており、結構盛り上がっています。例えば、4月に花見を兼ねて修学旅行以来の名古屋城へ行って来ましたが、金の鯨で有名な天守閣の横に、本丸御殿をかなりの面積で本格的な再建工事を行っています。一般公開されたら是非行ってみようと思っています。

一方、先日は犬山市を訪ねて、日本モンキーセンター～犬山城～城下町～天然記念物「ヒツバタゴ」～愛知用水と見てきました。「ヒツバタゴ」は、別名「なんじゃもんじゃ」とも呼ばれており、5月には雪のような真っ白い花を付けます。写真は3部咲きの状態で花の様子がイマイチかも知れませんが、名前に惹かれてついつい苗木も買ってしまいましたが、来年から花を付けるか楽しみです。

名古屋で困っているのが自動車運転マナーの悪さです。皆さんもテレビ報道等でご存知かと思いますが、愛知県は交通死亡事故死者数が日本一と言うのも分かる気がします。スピードの出し過ぎや方向指示器点滅無し車線変更のような荒い運転を「名古屋走り」と呼ぶそうですが、歩行者特に高齢者に配慮した優しい運転をお願いしたいものです。

とりとめも無い話になりましたが、以上簡単ですが近況報告とさせていただきます。末筆ながら関東支部皆さんのご健勝とご発展をお祈り致します。

## 総会のお知らせ

OH！海土平成22年度総会を下記のように開催致します。

今回は**土木海洋会関東支部結成15周年記念総会**となります。ぜひ多くの方にご参加願いたいと考えておりますので、ご出席方、宜しくお願い致します。

・日 時：平成22年7月17日（土）午後3時～

・場 所：キャンパスイノベーションセンター東京（CIC）

※特別ゲストとして、愛媛大学土木海洋会本部幹事長の木下先生に講演をお願いしております。

## 編集後記

新緑のさわやかさを感じる事が少ないまま5月も過ぎてしまいました。5月の連休は11連休を取って遊んだものですから、広報誌のことはすっかり頭から離れてしまい、やっと発行の段に至りました。

今回は特集として医療関係に従事する岩崎さんに健康シリーズの一環として『内蔵脂肪型肥満』について寄稿して頂きました。

考えてみますと、OH！海土のメンバーは建設関係のみならず、気象、原子力、ファッション、医療関係などいろんな分野に及んでおり、さらに大学院の学生から悠々自適の諸先輩まで多士済々であります。普段なにげなく目にしている事も分野が違えば新鮮なるほどと思うことも多いのではないのでしょうか。

そんなことを思いつつ、岩崎さんをお願いしたところですが、専門分野の話題や趣味、旅行、雑学などいろんなシリーズが展開できれば良いなと思っておりますので、ご協力下さい。また、こんな特集はどうかなど、ドンドン提案して頂ければ助かります。

（土木54 石原）



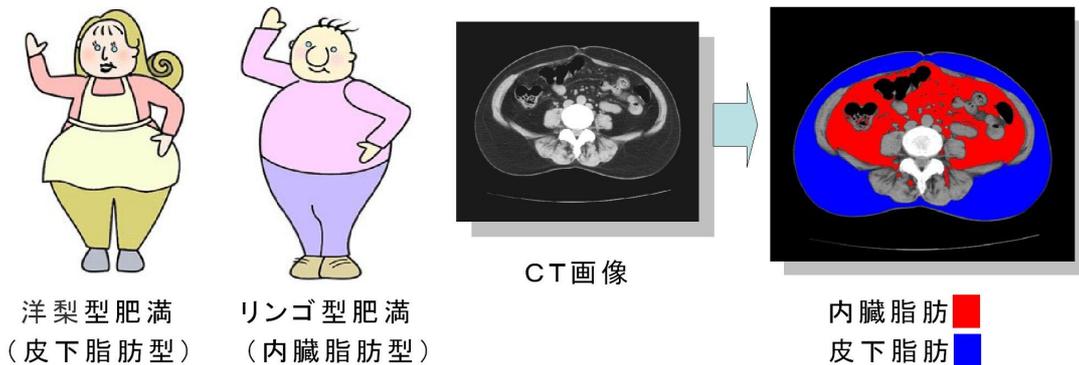
～ 特 集 ～

年齢を重ねる毎に我が身に何かと気にかかる事が増えてきますが、皆様はいかがでしょう。そこで今回は、OH！海土メンバーの中では珍しい医療関係に勤務されている岩崎さんに健康に関する話題を寄稿して頂きましたので紹介します。

### 内臓脂肪型肥満にご用心！

岩崎 公平 (海洋54)

肥満には、洋梨型（皮下脂肪型）肥満とリンゴ型（内臓脂肪型）肥満があります。この違いは、腹囲やBMI では判断できません。このうち内臓脂肪型はかくれ肥満とも言われ、さまざまな病気の原因になります。



下図は同じ腹囲（ウエスト）でも内臓脂肪面積が大きく違うことを示しています。



内臓脂肪から分泌される物質の影響で高血圧、高血糖、高脂血症が進行し、動脈硬化を引き起こしやすくなります。動脈硬化は心筋梗塞や脳梗塞の原因です。よって内臓脂肪型肥満の人は心筋梗塞、脳梗塞に要注意です。



腹囲測定や身長と体重で求めるBMI では内臓脂肪の量を判断できません。わが国では、男女とも内臓脂肪面積が100 cm<sup>2</sup>以下が「よし」とされています。内臓脂肪面積は、おへそ周囲をCTスキャンすれば簡単に計測できます。